

令和4年度、4,122人が、半田消防署職員より講習を受けました。中学2年生は全員が受講します。設置場所の周知は、これから講習内容に取り入れます。すでにAEDが設置されている公共施設やスポーツ施設の管理者や利用者にも、救命講習を働きかけます。

問

急病や事故・災害などで突然心肺停止となった時、救急車が来るまでの間、その場にいる人が応急手当を行い、必要な心臓に電気ショックを与えるAEDの使用が命をつなぐために重要です。救命講習やAED活用の取組みについて見解を伺います。

救命講習とAED(自動体外式除細動器)整備活用で命をつなぐ、まちづくり

加藤美幸
(無所属)



いつでも誰でも使える、屋外設置AED

貸し出し事業が有効であるということであれば、今後検討していきたいと考えています。

問

市民がスポーツや地域の行事、私的なイベントなどを行う際に、AEDの貸し出し事業を行うことへの見解を伺います。

公共施設のフロアマップに位置を表示するなど、改善を図ります。半田市のホームページには設置場所や利用案内を掲載します。また、愛知県のAEDマップへ民間の設置情報の登録を推奨するなど、救命活動への協力を図ります。

問

AED設置場所の見える化や、民間との協力について見解を伺います。

イベント等にて実施した中心市街地に関するアンケートなどによると、日常的に中心市街地へ行く目的がないとの声を多く聞いているのが現状です。これを変えていくために市長特任顧問を中心に、まちづくりのキーマンとなる方や、これから事業を起こしたいと思っている方と、中心市街地に来る人、住む人、働く人が増え日常の賑わいをつくるように取組んでいきます。

問

中心市街地でのイベントによって生まれた賑わいを、日常の賑わいにしていくための仕掛けづくりの現状を教えてください。

アフターコロナにおける経済活性化をするために

山本裕介
(創造みらい半田)



エネルギー高騰が続いている中で、今どういった事業に支援が必要なのか、社会情勢や半田市の状況・時期を踏まえながら、適宜適切に判断していきたいと考えています。

問

効果があったとのことですが、再度実施されますか。

半田市における令和5年2月のPayPayの取引額は前月比で381%増額の2億2,900万円増となり、アンケート結果では60%の店舗が前年同月比で売上が増加したとの回答をいただいています。

問

「キャッシュレスで半田を元気にキャンペーン」による経済的な効果はどれだけ生まれたのでしょうか。

● 第33回 議会報告会のYouTube配信について ●

第33回 議会報告会「市民と議会のつどい」については、YouTubeで配信予定です。

9月定例会で審議した令和4年度の決算などについて、審査の概要やポイントをわかりやすくお伝えします。

議会報告会をご視聴いただき、議会を身近に感じていただけたら幸いです。

配信日については、議会ホームページでご案内します。



半田市議会
議会報告会へ